

IQVIA Vigilance Collect

現状の課題

製薬業界や医療機器業界は、安全性リスクや製品品質に関する苦情の収集・管理において、ますます複雑な環境に直面しています。システムの分断、データ量の増加、そして進化するグローバル規制により、コンプライアンスの維持や業務効率の確保が困難になっています。

ソリューション

IQVIA Vigilance Collectは、安全性リスクや製品品質に関する苦情の収集を簡素化・自動化するために設計された、ウェブベースのSaaSおよびモバイルプラットフォームです。このプラットフォームは、世界中のユーザーが利用できる多言語対応の単一ポータルを提供し、主要な安全性・品質システムとシームレスに統合。迅速な導入とコンプライアンス対応を支援し、報告ワークフローを簡素化します。



IQVIA Vigilance Collect Landing Page

グローバルな利便性

ウェブとモバイルでアクセス可能：アラビア語などの右から左に書く言語を含む多言語対応により、場所や言語に関係なくすべての関係者が参加可能です。

シームレスな統合

Argus、IVP Intake、SmartSolveなどの主要な安全性・品質プラットフォームとネイティブに接続し、導入の手間を最小限に抑え、リアルタイムでのデータ同期を実現します。

コンプライアンスの確保

21 CFR Part 11に準拠した規制対応と標準化されたプロセスにより、エラーやコンプライアンス違反のリスクを低減します。



正確な初回報告

ガイド付きの構造化フォームにより、最初から正確なデータ入力が可能となり、追加入力や手作業の処理を削減します。

利用促進と品質向上

使いやすい多言語インターフェースが、より多くのユーザーによる報告を促し、データの完全性と品質を向上させます。

効率性と拡張性

自動バリデーションとルーティングによりワークフローを効率化し、リソースを節約。人員を増やすことなく、より多くの件数に対応可能です。

Vigilance Collectが企業に選ばれる理由

Vigilance Collectは、安全性および品質苦情に関する報告の近代化を支援し、運用上の課題を克服することで、患者や関係者にとってより良い成果と確実なコンプライアンスを実現します。



単一のグローバルポータル：すべてのユーザーが利用でき、現地言語や業務に合わせたワークフローに対応する単一のプラットフォーム。複雑さを軽減し、導入率を向上



柔軟に設定可能な構成：製薬・医療機器業界のあらゆる規模の組織（小規模・中規模・大規模）に対応



役割に応じた体験：医療従事者、患者、営業担当者（MR）、管理者など、さまざまなユーザープロファイルに合わせた質問形式とアクセス制御を提供



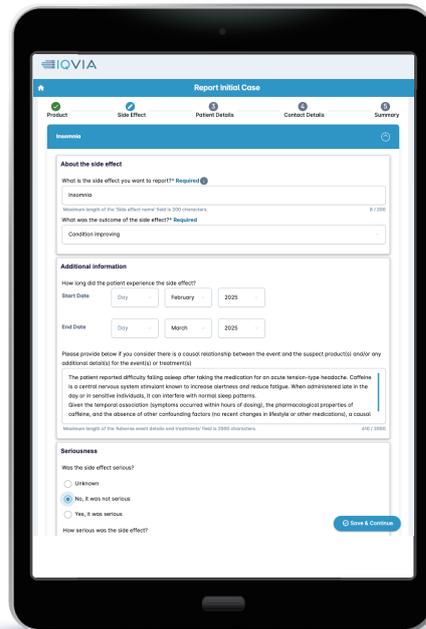
迅速な導入：すぐ使えるソリューションで、短期間での導入と簡単なアップグレードが可能。IT部門の負担を軽減



業界大手の信頼：世界中の主要企業が導入



柔軟な価格設定：件数ベースのスケラブルな価格モデルにより、あらゆる規模の組織にとってコスト効率が高い



Case Reporting Process